

ご入院中のベビーのご家族へ







説明医師

(低出生体重)

【病名：

】〔病棟

〕 看護師

月日	月 日 ~	月 日 ~	月 日 ~	月 日頃
経過	入院日	保育器に入っている間	コット移床後	退院日
目標	合併症なく退院できる	全身状態が安定し、体重が増加し始める 児とふれあい、哺乳介助やオムツ交換をすることができる	哺乳が確立し、目標体重となる 直接母乳練習や育児指導ができる	
検査	血液・レントゲン・細菌培養などの検査を行います  	1週間ほど毎日血液検査を行います  生後7日目、ガスリー検査（先天性代謝異常の検査）を行います	眼（在胎34週の赤ちゃんのみ）と耳の検査（全員）を行います	
栄養	生まれてから12時間は絶食です 12時間後胃内容が少なくなればチューブでの栄養を開始します 乳首による吸嚙練習をします	授乳時間は1日8回です (2・5・8・11・14・17・20・23時) 修正35週位から哺乳瓶での哺乳を開始します 瓶哺乳での哺乳ができるようになればお母さん、お父さんも哺乳介助ができます（14時、17時）  持参していただいた冷凍母乳は毎日10時に1日分を解凍し14時のミルクから与えることができます	直接母乳の練習ができます NICU：平日の14時 小児病棟：平日の11時・14時 清浄綿を持ってきてください	11時か14時のミルクの後、退院です
観察・処置	保育器に入ります  心拍数、呼吸数、酸素飽和度をみるためのモニターをつけます 必要に応じて酸素投与をします	検査結果により黄疸の光線療法を行う場合があります 赤ちゃんの体温は保育器で調節しています コット移床のため少しずつ温度を下げます 		身長、体重などを測ります
注射・内服	点滴を行います 			生後30日あるいは退院の日にお薬を内服します 
行動		沐浴ができるまで毎日清拭します 許可があればタッチングができます オムツ交換の練習を看護師と一緒にいきます 点滴がとれましたら抱っこができます 衣服を着せる練習を看護師と一緒にいきます   	毎日沐浴します  窓越しに面会ができます	退院時に持参して頂くもの 母子手帳 服 おむつ おくるみ 退院のお支払いを済ませた後面談室に入って下さい 
説明	医師より説明  看護師より説明 入院後の生活や面会についておむつ代など自費850円について 冷凍母乳運搬について 	ガスリー検査の同意書を提出してください	育児指導を行います（平日の午前中） この日は続けて直接母乳練習も行います  退院の目安は37週以上となり体重が2300g前後となることです	医師より説明 退院指導  看護師より説明 退院後の生活 次回外来受診日 月 日 

*入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

12-P07-2・3・4

*この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

*入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

上記説明を受けました

平成 年 月 日 (本人・家族)

2004.06.01 版
京都第一赤十字病院